

令和6年4月
一橋大学

令和6年度一橋大学私費外国人留学生選抜学力試験

標準的な解答例 【日本語】

I

問 1

(1) 掲げて (2) 用いる (3) 分配 (4) 立派 (5) 争い

問 2

人々の幸福を総和して最大化することを目指す功利主義においては多数者の幸福のために一部の少数者が犠牲になっても構わないと判断されると一般には理解されている。そのため、研究協力者の人権を守ることが全ての医学的利益に優先するというヘルシンキ宣言の考え方はこうした一般に理解されている功利主義の考え方と対立するものと考えられるから。

(162 字)

問 3

4

問 4

自然権や社会契約説はその根拠を示すことが難しく、それにもとづく権利の適否を客観的に決めることが難しいが、これらの考え方を根拠とする側は自分たちが求める権利を絶対視しがちであり、その結果、それまでの体制を守ろうとする側に対して力を行使する革命や動乱につながりやすいと考えられる。(138 字)

問 5

個人の自由や人権を尊重する点は自由主義と洗練された功利主義に共通するが、前者が自由や人権を人が生まれながらに持っている自然権に由来するものと考えるのに対し、後者は自然権の存在を認めず、個人の自由を保障した方が長期的に見て社会全体が幸福になるという理由からこれらの権利を尊重する点が異なる。(144 字)

II

問1 (1) まじえた (2) そむいて (3) しいる (4) ほこさき (5) たいとう

問2 A:ウ. B:イ. C:エ.

問3

異なる文化を持つ少数派住民にとって必ずしも普遍的なものではないかもしれないのに、多数派住民の持つ価値基準が「普遍的」だと見なされて既存国家に制度化されることで、少数派住民の価値観が尊重されない社会規範が作られ、民族文化の保持という点において多数派と少数派の間に制度的な不平等が生じていること。(146字)

問4 (i) ウ. (ii) ア.

問5

自由で多様な価値を是認する多文化主義は、異なる人種や文化を持つマイノリティ集団を自国や社会を統合するための政治的理念として用いられてきた。しかし、マイノリティ集団が尊厳回復や機会均等を求めるほど人種的差異が強調され、かえって人種間の分断を生み出すこととなった。やがてそれはマジョリティ集団にマイノリティ集団との分離や排外的な考えを抱かせることにつながった。結果として、多文化主義は国民を統合する共通要素の優位性を失い、社会統合というよりむしろ社会分裂を引き起こしかねない皮肉な関係にあると言える。(248字)